

山、路体盛
路床盛
植生
A70㎡、客
擁壁
V543
橋工・コン
工A8
構造物工・
L1338
1193
上27カ所、
8㎡、L型
舗装
舗装工
区画線工
防護柵
土工L1

議決日の翌
3月31日
億256

整備に向けた実施計画の
検討や23年度に実施する
市廃棄物減量等推進審議

もの、このシナ、最も高
い評定点は「令和3年度
安芸南部山系管内外測量

山系廿日市出張所工事監
督支援業務Ⅱ日本振興、

山系管内外測量計業務
Ⅱ荒谷建設コンサルタン
ト、82点

山系砂防事業
成業務Ⅱ中電
ルタント、78

特別「小規模橋梁の点検・補修」講演

第53回定例会開く

広島県コンクリート協会
広島断

広島県コンクリート診
断士会(十河茂幸会長、写
真)は12日、第53回となる
定例会を広島市中区で開
催。特別講演では広島県
土木協会の甲斐英樹樹修



担当監が「小規模橋梁の
点検と補修工事につい
て」を披露するなど、会員
の技術向上が図られた。
定例会は、技術向上や
情報交換などを目的に2
011年の設立以来、隔
月で継続開催しているも
ので、この日も約30人が
聴講に訪れた。

士は全国で約1万460
0人、広島県でも486
人と徐々に増えてきてい
るが、その割には参加者
が少ない。本日の内容も
非常にためになると思っ
し、良い会なので周りの
方もお誘いの上で大いに
参加してほしいと呼び
かけた。

このほか、賛助会員企
業の技術紹介の時間も設
けられ、太平洋コンサル
タント営業統括部の高橋
英孝氏が「RFID構造
物診断技術Wimmoの活
用事例」と題し、コンクリ
ートに鉄筋を模したセン
サを埋設することで、I
Cタグを通じて「ひずみ」
「温度」「腐食」などの情報
を無線で把握するシステ
ムなどを説明した。

冒頭のあいさつに立つ
た十河会長(近未来コン
クリート研究会)は、講
演内容を簡単に紹介した
のち、「コンクリート診断

特別講演の中で甲斐氏
は、市町の土木担当職員
を対象に実施している現
地研修会などの活動内容
を説明したほか、十河会

長らの協力で作成し、予
算・人員不足などの課題
を抱える市町管理の小規
模橋梁に特化した診断・
補修の流れなどを実際の
補修事例を用いて詳しく
解説。

▽令和3年
山系砂防工事
務Ⅱシーエム
リンク・アー
サルタントJ
▽令和4年
山系自然環境
荒谷建設コ
ト、80点

お詫びと訂正

広島西部山系
の工事成績評
事中、見出し
砂原・伏見が
るのは、「山
伏光が82点」
た。お詫びし
します。